

## 『第37回気仙スギまつり』の開催について～二代目林太郎誕生物語～

### 1 はじめに

令和5年10月29日に「第29回すみた産業まつり」と同日開催で、「第37回気仙スギまつり」が開催されました。

当センターが事務局を務める気仙地方林業振興協議会では、良質な気仙材の利用拡大と、来場者への森林・林業に対する理解醸成を図ることを目的に、木工教室の開催と併せて気仙材PRキャラクターを活用した普及・啓発の場を設けました。

### 2 気仙材PRキャラクターとは

気仙材のPRキャラクターである「林太郎」と「コンちゃん」は、気仙地方林業振興協議会が制作し、20年以上前から各種イベント等で活躍してきました。しかし、寄る年波には勝てず、この度「二代目林太郎」へとその役目を引き継ぐこととなりました。

そこで、初代林太郎とコンちゃんの最後の活躍の場にと、当センターが企画し、二代目林太郎のお披露目を兼ねて「二代目林太郎誕生物語」と題し、ミニ公演を上演しました。リニューアルし、より親しみやすいデザインに生まれ変わった二代目林太郎の初舞台となりました。



左からコンちゃん、二代目林太郎、初代林太郎

### 3 二代目林太郎誕生物語！

公演は疲れた様子の初代林太郎とコンちゃんの会話から始まります。2人は自らの過去を振り返り、楽しかった時代に思いを馳せながらも、誰か自分たちの後継者はいないかと悩んでいました。

そこへ二代目林太郎が登場しますが、自分の名前も、どこから来たのかも分からない様子。初代林太郎が二代目の襲名を提案すると、不安気だったものの、コンちゃんの励ましもあり、さっそく会場内へと歩き出しました。

時間にして10分にも満たない公演でしたが、中には真剣に見入る子供もいました。役目を終えた初代林太郎とコンちゃんは、大船渡市の大窪山森林公園で子供たちを待っているとのこと。



ミニ公演の様子

### 4 おわりに

気仙杉の産地であり、苗木の生産者や県内有数の木材加工施設も立地する気仙地方においては、地域住民の森林・林業への関心を高めていくことが求められます。二代目林太郎の今後のさらなる活躍が期待されます。